

# 環境経営レポート 2022

(2022年1月~12月)



®環境省

エコアクション21  
認証番号0001418



2023年2月6日発行

美樹工業株式会社

# 1. 事業の概要

## (1) 事業所名及び代表者氏名

美樹工業株式会社

代表取締役 岡田尚一郎

## (2) 所在地

本店 〒670-0947 姫路市北条951番地1

神戸支店 〒650-0046 神戸市中央区港島中町一丁目1番地の3

大阪支店 〒541-0045 大阪市中央区道修町三丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル6階

※ 東京支店 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目25番2号 飯嶋ビル3階

北播磨営業所 〒675-1366 小野市中島町194

### 【メガソーラー発電所】

つくばみどりのメガソーラー発電所 つくば市みどりの二丁目50番2

つくば白水湖メガソーラー発電所 つくば市安食2549番地

加西第一メガソーラー発電所 加西市豊倉町字下ナ垣内581-2

加西第二メガソーラー発電所 加西市豊倉町字三反田858-1

稲美町琴池水上太陽光発電所 加古郡稲美町国安字琴池5-1

徳島吉野川太陽光発電所 吉野川市鴨島町牛島1939-15

※東京支店は2023年3月に拡大予定

## (3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 瀬川 典弘 エコアクション事務局 加藤 更織・北村 聡美

連絡先 : TEL 079-281-5151 FAX 079-281-5155

## (4) 事業活動内容

建築・土木・舗装・ガス配管・給排水衛生空調・太陽光発電・風力発電・住宅リフォーム工事、  
住宅設備機器の販売施工、不動産賃貸及び管理、太陽光発電事業

## (5) 事業の規模

(税抜)

活動規模	単位	2020年	2021年	2022年
工事等の件数	件	9,936	9,841	8,899
売上高 (本店)	百万円	10,853	9,613	13,602
売上高 (神戸支店)	百万円	2,014	1,977	2,024
売上高 (大阪支店)	百万円	1,091	1,323	1,434
売上高 (合計)	百万円	13,958	12,913	17,060
従業員	人	288	294	293
床面積 (本店)	m <sup>2</sup>	3110.42	4628.14	4628.14
床面積 (神戸支店)	m <sup>2</sup>	1060.42	1060.42	1060.42
床面積 (大阪支店)	m <sup>2</sup>	532.37	532.37	532.37
床面積 (東京支店)	m <sup>2</sup>	-	-	219.80
床面積 (北播磨営業所)	m <sup>2</sup>	26.40	26.40	26.40
床面積 (合計)	m <sup>2</sup>	4,729.61	6,247.33	6,467.13

事業年度：1月～12月

## (6) 建設現場等の概要

工事種別	件数
建築工事	453
土木工事	1,257
住宅工事	237
導管工事	1,960
設備工事	4,992

## (7) 認証・登録組織

登録組織名：美樹工業株式会社

対象事務所

本店・神戸支店・大阪支店・北播磨営業所

つくば・つくば白水湖メガソーラー発電所

加西第一・第二メガソーラー発電所

稲美町琴池水上太陽光発電所・徳島吉野川太陽光発電所

# 環境経営方針

## 経営理念

美樹工業株式会社は、当社の経営理念である『安全・知識・技術を先取りし 心につながる仕事でお客様の信頼をかちとり成果をあげよう』を推進すると共に、当社の経営理念『信用の高揚10ヶ条』に定める『環境問題に真剣に進歩的にとり組む会社』を目指し、事業活動が地域及び環境にどのような影響を与えるかを認識し、環境保全のための方針を定め遵守します

## 環境方針

美樹工業株式会社は本店(姫路市)、神戸支店、大阪支店、北播磨営業所での建設・土木・設備・ガス・住宅事業等の活動が地域及び地球環境に与える影響を配慮し、環境問題に積極的に取り組み、持続可能な循環型社会をめざし以下の項目を継続的に取り組んでいくことを誓約します

1. 事業活動に関わる環境関連の法規・条例及びDaigasグループ環境方針の要請事項を含むその他の要求事項を遵守します
2. 環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます
  - 1) 省エネルギーと温暖化ガスの発生抑制
  - 2) 事務や施工業務における資源の消費抑制
  - 3) 廃棄物の発生抑制と、適正な廃棄処理及びリサイクルの推進
  - 4) 節水の推進
  - 5) 設備・製品・サービスによる環境負荷削減
  - 6) 周辺地域に対する環境影響の低減
  - 7) 再生可能エネルギーの導入によるCO2排出量削減

令和4年1月4日

美樹工業株式会社

代表取締役社長 岡田 尚一郎

## 環境経営目標とその実績

当社における2011年度実績を把握し、2016年・2017年の事業合併・支店移転を考慮した目標を下記の通り設定し、2006年9月より継続して環境活動に取り組んでいます。

### 事業所における目標と実績

全社の合計		単位	2011年	2022年		2023年	2025年	2027年
				目標	実績	目標 ※5	目標 ※5	目標 ※5
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	電力使用量の削減 ※1	kWh	562,613	668,540	580,636	実績値	2023実績値より再設定	2023実績値より再設定
	都市ガス使用量の削減 ※2	m <sup>3</sup>	54,427	25,143	29,874	実績値	2023実績値より再設定	2023実績値より再設定
	ガソリン消費量の削減	ℓ	325,851	308,855	203,270	307,279	304,127	300,976
	軽油消費量の削減 ※3	ℓ	11,308	5,604	4,313	5,575	5,520	5,463
CO <sub>2</sub> 排出量の削減		kg-CO <sub>2</sub>		1,025,272	787,534	実績値	2023実績値より再設定	2023実績値より再設定
廃棄物の削減	廃棄物排出量の削減	kg	—	59,007	35,441	58,708	58,103	57,501
水使用の削減	水使用量の削減 ※2	m <sup>3</sup>	3,931	3,601	2,111	実績値	2023実績値より再設定	2023実績値より再設定
紙使用の削減	OA紙購入量の削減	kg	17,204	17,888	8,452	17,797	17,614	17,432
環境配慮製品の拡販	環境配慮製品の販売台数 ※4	台	57	234	125	-	-	-
周辺地域に対する環境影響の軽減	周辺地域の清掃 本店・神戸支店 各月1回	回	24	24	24	24	24	24

※1 CO<sub>2</sub>換算値：関西電力 0.350kg-CO<sub>2</sub>/kWh、大阪ガス 0.421kg-CO<sub>2</sub>/kWh（令和4年度用調整後排出係数）  
2022年目標値は21年7月～12月の実績平均値より仮設定（2021年5月の社屋移転による見直し）

※2 大阪支店・北播磨営業所の水道・ガス代は家賃に含まれ、データ収集ができないため除外  
2022年目標値は21年7月～12月の実績平均値より仮設定（2021年5月の社屋移転による見直し）

※3 目標値との乖離が大きくなったため、2020年目標にて2011年比50%削減に是正(以降0.5%/年ずつ削減)

※4 大阪ガス様から毎年提示いただく販売目標の値を目標値としています（中長期目標の設定は困難）  
なお、化学物質は使用量が少ないので環境目標項目からは割愛し、使用量把握（微量の物は除く）と法規制遵守管理を行っています

※5 2021～23年にかけて事業所状況の変化が大きいため、2023年の実績値を集計し電力・都市ガス・水使用量の目標値を適正な値に再設定致します

※6 2021年5月に新社屋に移転し、空調設備における電気仕様の機器が増加したことに伴い2022年度目標が2011年実績値より増加

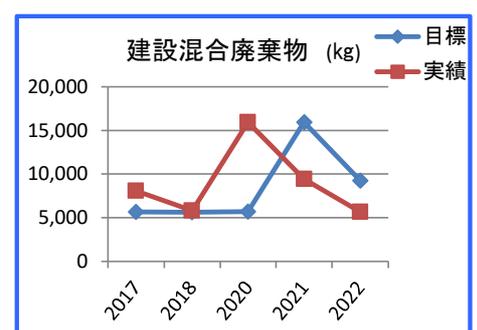
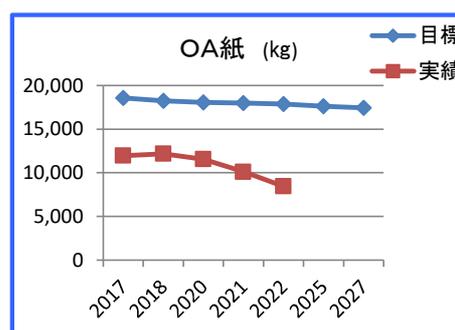
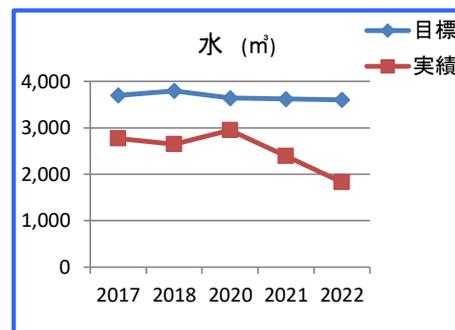
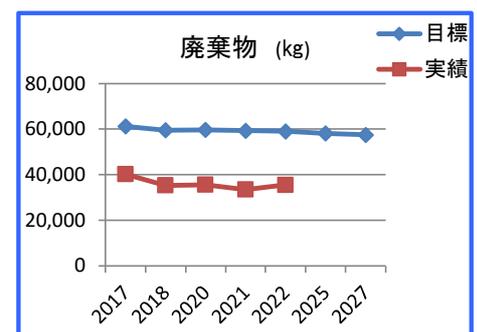
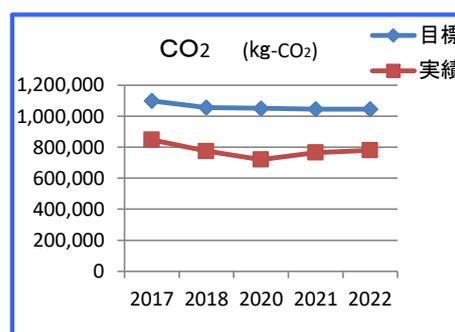
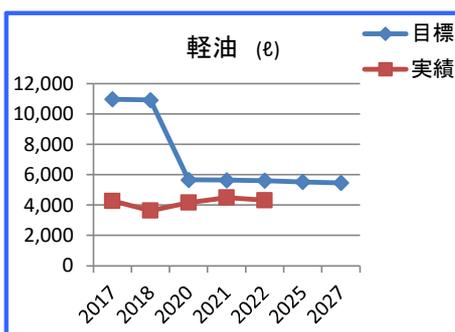
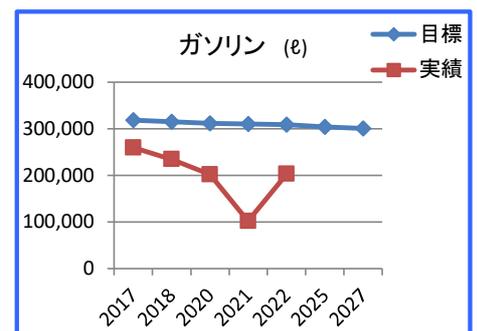
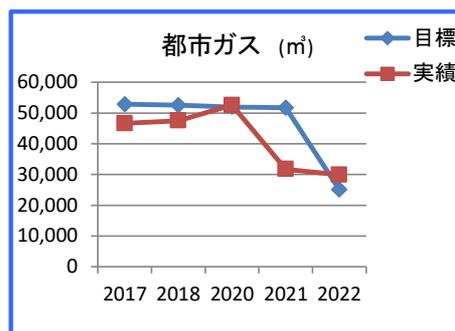
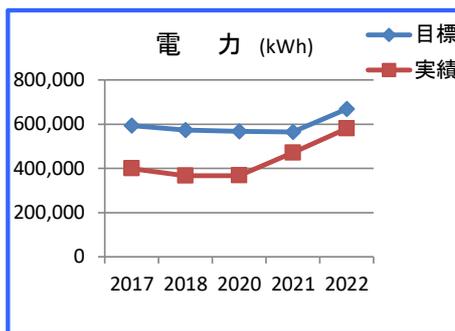
### 建設現場等における目標と実績

本店・神戸支店の合計		単位	2021年 実績	2022年	
				目標	実績
建設廃棄物の削減	混合廃棄物の削減	t	9,441	9,252	5,675

※前年（2021年）実績値をベースに、2%削減を目標値とした

## 環境経営目標とその実績（年推移）

環境経営目標(対象項目)		年	2011	2017	2018	2020	2021	2022	2025	2027
電力	kWh	目標		594,474	573,561	567,824	564,956	668,540	-	-
		実績	562,614	399,455	366,056	367,893	470,646	580,636		
都市ガス	m <sup>3</sup>	目標		52,817	52,522	51,979	51,707	25,143	-	-
		実績	54,427	46,669	47,533	52,538	31,728	29,874		
ガソリン	リットル	目標		318,763	315,158	312,006	310,430	308,855	304,127	300,976
		実績	325,851	259,425	234,803	201,968	101,974	203,270		
軽油	リットル	目標		10,971	10,914	5,660	5,632	5,604	5,520	5,463
		実績	11,308	4,270	3,627	4,155	4,494	4,313		
CO <sub>2</sub>	kg-CO <sub>2</sub>	目標		1,099,807	1,055,716	1,050,541	1,045,215	1,045,215	-	-
		実績	1,049,713	847,440	774,622	719,754	765,265	779,849		
廃棄物	kg	目標		61,255	59,537	59,605	59,307	59,007	58,103	57,501
		実績	61,696	40,162	35,264	35,521	33,476	35,441		
水	m <sup>3</sup>	目標		3,699	3,793	3,640	3,619	3,601	-	-
		実績	3,931	2,772	2,644	2,947	2,392	1,826		
OA紙	kg	目標		18,563	18,253	18,070	17,979	17,888	17,614	17,432
		実績	17,204	11,965	12,165	11,550	10,107	8,452		
環境配慮商品	台	目標		152	152	303	240	234	-	-
		実績	57	114	102	150	133	125		
地域清掃	回	目標		24	24	24	24	24	24	24
		実績	24	24	24	24	24	24		
建設混合廃棄物	t	目標		5,645	5,616	5,695	15,935	9,252	-	-
		実績	5,820	8,073	5,811	15,935	9,441	5,675		



## 主要な環境活動計画の内容（2022年）

### 事業所における内容

		取組内容
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	電力使用量の削減	1. 不使用時の消灯・空調機器の停止 2. 近隣階へは階段を使う 3. トイレは使用時のみ点灯する 4. 長時間使用しないPCは電源OFFにする 5. エアコンの設定を守る（厳守） 6. 再生可能電力の導入によるCO <sub>2</sub> 排出量削減  
	都市ガス使用量の削減	1. エアコンの設定を守る 2. 不使用時の空調機器停止 3. CNガスの導入によるCO <sub>2</sub> 排出量削減  
	車両燃料の削減	1. 社用車の効率的な運用 2. エコドライブを心掛ける 3. 車載物軽量化 4. アイドリングストップ 5. 適正な車両整備（タイヤの空気圧等） 6. 日報で距離・給油をつける 7. オンライン会議の導入  
廃棄物の削減	廃棄物排出量の削減	1. リサイクルへの転用 2. 持ち込みゴミの削減 3. 分別収集の徹底 4. 事務用品のリユースの実施  
水使用の削減	水使用量の削減	1. 節水の徹底 2. 水洗の大小のレバーを正しく使い分ける 3. トイレ等の水量調整を最小にする  
紙使用の削減	OA紙購入量の削減	1. 会議資料の削減の推進 2. 裏紙使用の実施 3. 両面コピーの徹底・ミスコピーの防止 4. 電子媒体記録の推進 5. グループウェア活用による、OA紙使用量削減  
環境配慮製品の拡販	環境配慮製品の販売台数増加	1. 設備関連営業部門においてエネファーム(家庭用燃料電池型発電給湯システム)の販売を促進 2. 提案活動を強力に実施し、販売につなげる 3. 環境に優れた価値ある商品の販売・提案に取組む 
周辺地域に対する環境影響の軽減	月1回の清掃活動	1. 本店・神戸支店の周辺での清掃 ※大阪支店はテナント入居につき割愛  

### 建設現場等における内容

建設副産物の削減	混合廃棄物排出量の削減	1. 産業廃棄物の分別を実施する 2. 環境保護に協力的な回収業者を採用する  
----------	-------------	---

## 環境経営計画の取組結果の評価(2022年)

### 事業所における取組結果の評価

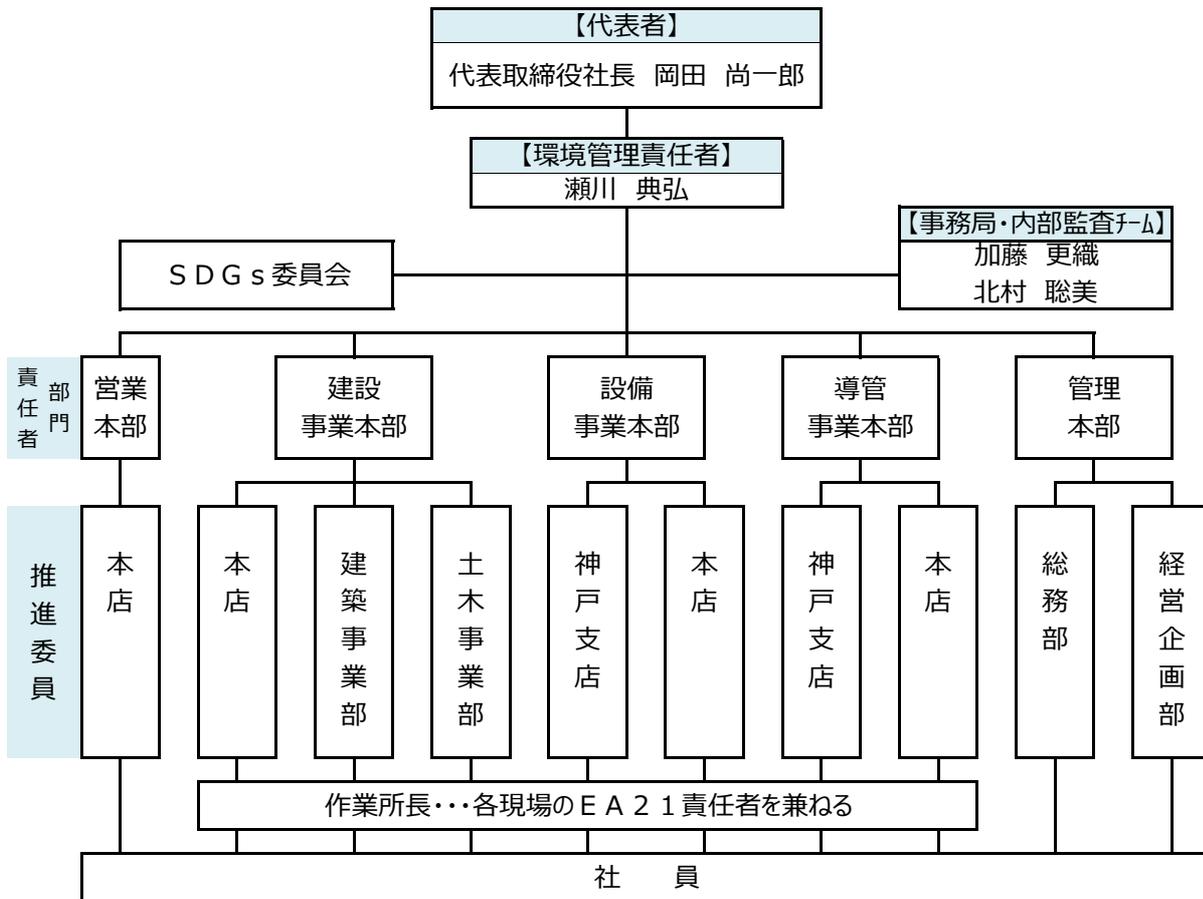
	取組結果	評価 (次年度の取組)
電力使用量の削減	目標達成 (目標比86.8%) 目標値は達成したが、社屋移転に伴うエアコンの機種入替により使用量は昨年比で増加	〔評価 : ○〕 引き続き電気使用量削減のため、エアコン・パソコン・照明機器等の徹底した電源管理を行う 社屋移転に伴い目標値の見直しを行う
都市ガス使用量の削減	目標未達成 (目標比118.8%)	〔評価 : ×〕 昨年、新社屋への移転に伴う機器入れ替えにより大幅に達成したため目標値の見直しを行ったが、今年度資材センター・東京支店開設等事業の拡大があったため未達成となった。 2023年度の実績値を集計し適正な目標値を再設定する
ガソリン使用量の削減	目標達成 (目標比65.8%)	〔評価 : ○〕 遠方現場における単身赴任、公共交通機関使用の推奨 リモート会議の推進、公共交通機関利用の推進等により達成
軽油使用量の削減	目標達成 (目標比76.9%)	〔評価 : ○〕 月一回、車輛定期点検を実施。整理整頓にて軽量化
廃棄物排出量の削減	目標達成 (目標比60.1%)	〔評価 : ○〕 引き続き、分別収集の徹底および、現場排出ゴミの持ち帰り推進等により削減を行う (特にダンボールについて再利用等を促進する)
水使用量の削減	目標達成 (目標比58.6%)	〔評価 : ○〕 社屋新設により設備が近代化したこと、GHP冷却水の削減等により達成。人為的な努力を継続しつつ、2023年実績値を集計し適正な目標値へ見直し予定
OA紙購入量の削減	目標達成 (目標比47.2%)	〔評価 : ○〕 今後も継続した取り組みを実施する 個人の意識レベルを高め、安易なコピーを行わずPDF保存等による紙資料の削減を行う
環境配慮製品の販売台数増加	目標未達成 (達成率53.4%)	〔評価 : ×〕 海外情勢の影響で機材の搬入遅れ等の発生により未達 目標値を高く設定しているため、一層の努力が必要
周辺地域の清掃 (各月1回)	本店・神戸支店周辺 (達成率100%)	〔評価 : ○〕 24回予定中、24回実施

### 建築現場における取組結果の評価

廃棄物排出の削減	目標達成 (目標比61.3%) ※前年 (2021年) 実績値より2%削減	〔評価 : ○〕 大型物件が多かったため、現場の数が昨年より少なく 物件内容的にも分別の徹底がしやすかったため 目標が達成できた
----------	--	---

# 美樹工業(株) エコアクション2.1活動体制

エコアクション2.1を実施し、その結果を評価し、見直しするための体制を構築し  
それぞれの責任と権限を定め全社に周知する。



2022年1月5日 変更

## 役割責任権限

担当	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任者 環境経営資源の準備（人員・設備・費用等）・環境管理責任者の任命 経営における課題とチャンスの明確化・環境目標、環境活動計画書の承認 環境方針の制定・改訂及び全社員への周知 代表者による全体の評価と見直しを実施・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持 内部監査、SDGs実施の評価と代表者への報告 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 事務局の文書作成案に対するチェック及び改訂の指示・環境経営レポートの確認
事務局 内部監査チーム	環境管理責任者の補佐・環境経営活動結果の実績集計 手順書等の書類作成・環境経営レポートの作成 内部監査計画の立案、実施、報告
SDGs委員会	SDGsの取組立案、実施、報告
部門責任者	自部門における環境経営システムの実施・環境経営方針の周知 問題点のチェック及び予防処置の実施、教育訓練の実施 自部門に関連する環境経営活動の実施及び報告
推進委員	部門責任者を補佐し、自部門における環境経営システムを構築・推進 環境負荷の自己チェック、取組の自己チェック
作業所長	各現場における責任者として部門責任者の業務を代行
全社員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 自主的・積極的に環境経営活動に参加

## 環境関連法規等の遵守状況及び違反・訴訟等の有無

### (1) 適用となる主な環境関連法規等 (事業所・建設現場等)

	法律名	遵守すべき事項	遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物マニフェストの管理 廃棄物処理契約書 産業廃棄物置場の管理 産業廃棄物処理実績報告書の作成・提出 委託業者の許可証期限のチェック	遵守
2	建設工事にかかる資材の再資源化等に関する法律	建設リサイクルの届出 建設廃棄物のリサイクルの実施	遵守
3	騒音規制法 (県条例)	特定建設作業の届出 騒音規制基準への適合	遵守
4	振動規制法 (県条例)	特定建設作業の届出 振動規制基準への適合	遵守
5	家電リサイクル法	家電リサイクル券の受取り	遵守
6	消防法	防火管理者の設置 避難訓練の実施・消火設備の維持管理等	遵守
7	フロア排出抑制法	業務用エアコンの簡易点検の実施・記録の保存	遵守
8	建設工事講習災害防止対策要綱 (土木工事編)	工事現場での砂混り水の沈砂等	遵守
9	グリーン購入法	環境に配慮した物品等の購入、使用	遵守
10	使用済み自動車の再資源化等に関する法律	リサイクル料金の支払い、自治体に登録された 引取業者への廃車の引渡し	遵守
11	資源の有効な利用の促進に関する法律 (改正リサイクル法)	資源の有効な利用の促進の実施	遵守
12	高圧ガス保安法	高圧ガスの適正な消費・保管方法・緊急時対応	遵守
13	労働安全衛生法	使用・保管化学物質のSDS入手 リスクアセスメントの実施・記録・周知	遵守
14	労働安全衛生法 (特定化学物質障害予防規則)	溶接ヒュームばく露防止措置の確認	遵守
15	労働安全衛生法 (石綿障害予防規則)	事前調査・除去作業結果の記録・保存	遵守
16	大気汚染防止法 (特定粉塵の規則)	事前調査・除去作業結果の記録・保存	遵守
17	毒物及び劇物取締法	劇物 (シャトルライニング剤) の施錠保管・表示	遵守
18	Daigasグループ環境行動指針 (大阪ガス(株)環境方針)	事業活動における環境負荷の軽減 製品/サービスによる環境負荷軽減への貢献 地域における環境改善	遵守
19	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の 特定地域における総量の削減等に関する特別措置法 (自動車NOx・PM法)	1ナンバー・4ナンバー貨物車両の登録	遵守
20	水質汚濁防止法	事故時の報告	遵守

### (2) 違反・訴訟等の有無

自社の環境関連法規への違反は、事業所・建設現場等とも、ありません

なお、関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間はなく、訴訟も同様ありませんでした

## 代表者による全体の評価と見直し・指示

### 1. 取り巻く経営環境・環境方針

世界情勢、円安の影響によりエネルギー価格の高騰が顕著となり、より省エネへの取組みが必要と思われる  
SDGs委員会との連携をさらに強化し対策を実施してください

### 2. 目標・活動計画

事務所の移転や、東京支店の開設等新たな拠点での目標の設定が必要と思われる  
実績を確実に取り、目標設定を行うこと

### 3. 実施体制・教育

EA21の周知・教育、事業部ごとの業務教育体制は浸透している。SDGs委員会との協力体制をさらに強化していくこと

# 美樹工業の取り組み



## 姫路市様への寄付

地元姫路市の環境美化事業に役立ててもらいたいとの想いのもと、「姫路のまちを美しくする運動協議会」様へ毎年寄付をおこなっています

2022年で32回目、総額は9,350万円となりました



## 姫路市SDGs宣言書



美樹工業株式会社  
はSDGs宣言します

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>1 貧困をなくそう</b></p> <p>フードドライブの活動として、「もったいないからありがとう活動」を会社内で展開し定期的にフードバンクへの寄付を実施いたします。</p>      | <p><b>5 性別平等</b></p> <p>採用及び人事評価を男女平等に行い、女性の管理職への登用を積極的に実施。育児休暇延長取得・時短勤務等の導入により男女ともに働きやすい環境を構築します。</p>             |
| <p><b>7 再生可能エネルギー</b></p> <p>自社太陽光発電所で発電した電気やカーボネートガス(CNガス)を事業所で使用することで、カーボンゼロを目指します。</p>          | <p><b>8 豊かになり、持続可能な経済を創出</b></p> <p>スマートワークプロジェクト活動と称して、日々の業務を見直し効率化を図ります。従業員からの要望・提案を吸い上げ、働きやすい職場環境を整備していきます。</p> |
| <p><b>9 産業、科学、技術イノベーションを促進</b></p> <p>上下水道管・ガス管の埋設工事などライフラインに携わる企業として、生活インフラの維持・管理、促進に貢献いたします。</p> | <p><b>13 気候変動に具体的な対策を</b></p> <p>お客様へ太陽光発電、風力発電等を計画、提案し再生可能エネルギーの施工を通じて温室効果ガス削減に取り組む事業を行います。</p>                   |



姫路市キャラクター しるまるひめ

2022年4月1日  
美樹工業株式会社  
代表取締役社長 岡田 尚一郎

## 姫路市SDGs宣言

姫路市ではSDGsの取組を推進するため市内企業等からSDGsの取組を宣言する「姫路市SDGs宣言」を募集し公開しています。

美樹工業では、社内「SDGs委員会」を発足させSDGsの17のゴールに活動目標を定めその中から6つの目標を選定し2022年4月1日、「SDGs宣言」に至りました。

こうした姫路市の取組に賛同しSDGs活動に積極的に取り組む中で社会貢献し持続可能な経営や新規事業の創出につなげます。

# 太陽光発電事業



つくば市、加西市、稲美町、吉野川市に合計6か所の太陽光発電所を建設し運営しています

つくばみどりのメガソーラー発電所



稲美町琴池水上太陽光発電所



加西第一・第二メガソーラー発電所



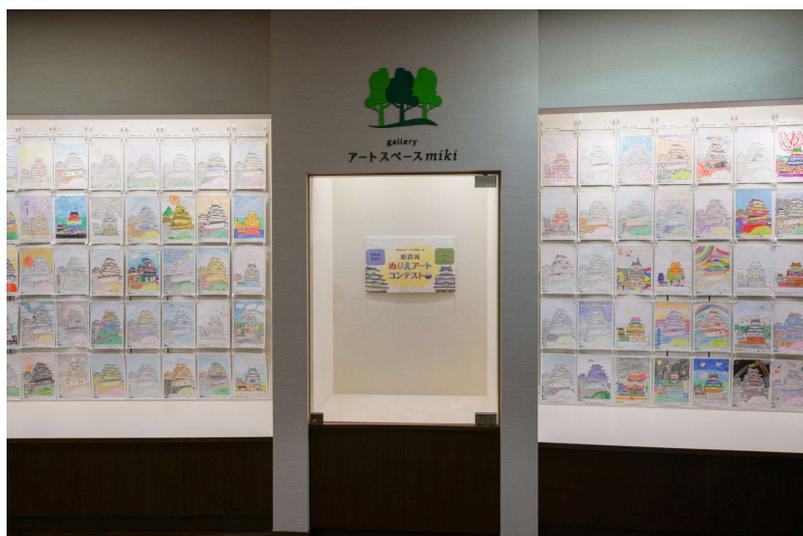
つくば白水湖メガソーラー発電所



## 発電量 (kWh)

2022年	つくば(みどりの)	つくば(白水湖)	加西第一	加西第二	稲美町(琴池)	徳島
1月	151,423	187,418	153,351	108,517	128,310	103,736
2月	179,725	227,898	198,254	140,584	166,450	122,432
3月	219,716	265,307	223,471	156,976	191,140	142,359
4月	209,282	263,598	282,585	198,075	218,782	165,850
5月	243,952	288,354	300,913	211,498	222,587	171,159
6月	241,981	284,376	277,002	194,772	212,128	166,811
7月	242,532	280,367	250,768	180,277	203,059	167,185
8月	225,391	253,550	260,631	183,393	177,533	155,083
9月	183,450	216,283	221,513	155,783	122,541	120,866
10月	153,936	183,498	195,753	138,444	107,668	122,677
11月	135,643	161,322	154,334	109,053	89,655	105,233
12月	131,207	149,740	151,441	107,145	96,081	89,497
合計	2,318,238	2,761,711	2,670,016	1,884,517	1,935,934	1,632,888





「地元姫路の美術文化の振興に貢献すること」を目的として設立した三木美術館にて、第1回「姫路城ぬりえアートコンテスト」を開催いたしました

老若男女1歳から103歳までの多くの方々から1862点もの応募をいただきました

第2回以降も継続して開催してまいります



# 経営者総括

1962年の創業以来、「信用」を第一に地域に密着・貢献する企業としてお客様が安心して暮らせる社会を創るために、住環境の整備やまちづくり、インフラ構築を行なってまいりました。おかげさまで2022年に創業60年を迎えることができました。

今、我々を取り巻く環境は、地球の温暖化による自然災害が毎年のように発生し、地震活動も活発でいつ南海トラフ巨大地震が発生しても不思議ではない状況であると思います。災害が発生すると社会基盤の大きな打撃を受け生活環境が一変してしまいます。

戦後復興によるインフラも整備後50年を超える施設も多く抱えております。

今まで当たり前に使えていたものがあるとき使用できなくなる可能性があるのではないかと考えます。

人々が豊かさや幸せを実感できる社会、未来に希望をもてる持続可能な社会、SDGsの目指す社会を「お客様と地域の方と」ともに実現していきたい。

建設会社としてできること、社員としてできること、社会の中に生きるひとりとしてできること。ひとつひとつ、一歩ずつこれまで同様地道に着実に活動してまいります。



次年度の「環境経営レポート」は2024年3月頃発行の予定です